学校番号	T4001

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究ｂ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	新詳 地理探究						
副教材等	詳解現代地図　最新版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本や国際社会の社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動します。具体的にはある事象について考察し自らの考えをまとめる、発表する活動。グループで共同的に活動し発表する活動。多面的・多角的な視点から共通点や相違点に気づき、その気づきをまとめ発表する活動など。これらの活動を通して、多面的・多角的な見方から広い視野に立ちグローバル化する国際社会の中で主体的に生きる態度を養います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
- 平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者として必要な知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
- 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究し解決できる能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】
- グローバル化する国際社会において、主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者であろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事情に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境と相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統的地理、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	地理に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについて自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

範囲	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期　中間考査範囲	人口問題	社会情勢や文化などのさまざまな要因によって，世界各国・各地域の人口は，規模や分布が異なっている。 先進国と発展途上国では，出生率の高低や高齢化の進行に，どのような違いが表れているのだろうか考察する。	a 社会情勢や文化などのさまざまな要因によって異なる世界各国・各地域の人口規模・分布や，先進国と発展途上国の出生率の高低や高齢化の進行の違いについて理解している。 b 社会情勢や文化などのさまざまな要因によって異なる世界各国・各地域の人口規模・分布や，先進国と発展途上国の出生率の高低や高齢化の進行の違いについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 人口問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	発表（人口問題）	リアクションペーパー
後期　中間考査範囲	村落と都市～	人々はどのような場所に居住し，村落や都市を発達させてきたのだろうか。その立地や形態，変容のしかたにみられる傾向や規則性，また，国や地域によって異なる地域性について考察する。	a 村落や都市の立地や発達，形態，変容のしかたにみられる傾向や規則性，国や地域によって異なる地域性について理解している。 b 村落や都市の立地や発達，形態，変容のしかたにみられる傾向や規則性，国や地域によって異なる地域性について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 村落と都市について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題（都市・過疎）	リアクションペーパー
	都市・居住問題	世界の都市が持続的に発展していくためには，どのような課題があるのだろうか。また，日本の都市にはどのような課題があ	a 世界の都市が持続的に発展していくための課題，日本の都市の課題と解決するための取り組みについて理解している。 b 世界の都市が持続的に発展していくための課題，日本の都市の課題と解決するための取り組みにつ	考査 小テスト	グループ協議（都市・居住問題）	リアクションペーパー

		り，それらを解決するために，どのような取り組みが行われているか考察する。	いて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 都市・居住問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
後期　中間考査範囲	衣食住	伝統的な衣食住の生活文化は，その土地の自然環境や社会環境などの地域的特色を反映して形成されてきた。これらの生活文化にはどのような傾向があり，世界的な画一化の動きとどのように関わっていか考察する。	a 自然環境や社会環境などを反映して形成されてきた伝統的な衣食住の生活文化にはどのような傾向があり，世界的な画一化の動きとどのように関わっているかについて理解している。 b 自然環境や社会環境などを反映して形成されてきた伝統的な衣食住の生活文化にはどのような傾向があり，世界的な画一化の動きとどのように関わっているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 衣食住について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題（衣食住）	リアクションペーパー
	民族・宗教と民族問題	世界には，さまざまな民族が存在し，それぞれの言語を話し，多様な宗教を信仰している。民族や宗教の独自性はどのようにとらえることができ，各地にみられる民族問題の背景とどのように関わっているか考察する。	a 世界のさまざまな民族の言語や宗教の独自性，各地にみられる民族問題の背景とのに関わりについて理解している。 b 世界のさまざまな民族の言語や宗教の独自性，各地にみられる民族問題の背景とのに関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 民族・宗教と民族問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題（民族・宗教）	リアクションペーパー

後期　中間考査範囲	国家の領域と領土問題	国家の領域は，山脈や河川，経線や緯線などさまざまな境界線で区分されている。領域が定められたり，その領域が変更されたり，国家が新たに誕生したりすることで，どのような問題が起こっているか考察する。	a 国家の領域はさまざまな境界線で区分されていること，領域が定められたり領域が変更されたり国家が誕生したりすることで問題が起こっていることについて理解している。 c 国家の領域はさまざまな境界線で区分されていること，領域が定められたり領域が変更されたり国家が誕生したりすることで問題が起こっていることについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 国家の領域と世界や日本における領土問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題（領土）	リアクションペーパー
	中国	第二次世界大戦後の中国は，経済発展が著しく，世界経済への影響も大きくなってきている。地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理し，急速な経済発展に伴う地球的課題について考察する。	a 工業化や経済発展が著しく，世界経済に大きな影響を与えている中国について，民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して理解している。 b 工業化や経済発展が著しく，世界経済に大きな影響を与えている中国について，民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 中国について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。２つの国の課題を整理し，貿易や移民の変化を追究できたか。	考査 小テスト	レポート（中国）	リアクションペーパー
後期　中間考査範囲	韓国	日本と地理的な距離が近い韓国は，急速な経済成長を遂げている。この節では，自然環境や歴史と生活文化，産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して考察	a 日本と地理的な距離が近く，急速な経済成長を遂げている韓国について，自然環境や歴史と生活文化，産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して理解している。 b 日本と地理的な距離が近く，急速な経済成長を遂げている韓国について，自然環境や歴史と生活文化，産業など地域を構成するさま	考査 小テスト	レポート（韓国）	リアクションペーパー

		する。	ざまな事象を項目ごとに整理して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 韓国について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
	ASEAN 諸国	古くから農業が盛んな ASEAN 諸国は，近年急速に工業化が進んでいる。この節では，文化・民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して考察する。	a 古くから農業が盛んで，近年急速に工業化が進んでいる ASEAN 諸国について，文化・民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して理解している。 b 古くから農業が盛んで，近年急速に工業化が進んでいる ASEAN 諸国について，文化・民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: ASEAN 諸国について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	レポート（ASEAN 諸国）	リアクションペーパー
後期　中間考査範囲	インド	インドは，近年，急速に経済が成長している国の一つである。この節では，インドの産業の発展や農村・社会の変化，国内の経済格差をはじめとする課題を，経済成長に関連づけて考察する。	a 近年急速に経済が成長しているインドについて，産業の発展や農村・社会の変化，国内の経済格差をはじめとする課題を，経済成長に関連づけて理解している。 b 近年急速に経済が成長しているインドについて，産業の発展や農村・社会の変化，国内の経済格差をはじめとする課題を，経済成長に関連づけて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c インドについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	レポート（インド）	リアクションペーパー
後期　中間考査	西アジアと中央	西アジアと中央アジアには，自然環境や生活文化で共通点が多くみられるが，異なる歴史的経緯や地域ごと	a 自然環境や生活文化で共通点が多くみられるが，異なる歴史的経緯や地域ごとの特殊性もある西アジアと中央アジアについて，二つの地域を比較し，一般性や地域の特殊性を理解している。	考査 小テスト	レポート（イスラーム諸国）	リアクションペーパー

		の特殊性もある。この節では，二つの地域を比較し，一般性や地域の特殊性を考察する。	b 自然環境や生活文化で共通点が多くみられるが，異なる歴史的経緯や地域ごとの特殊性もある西アジアと中央アジアについて，二つの地域を比較し，一般性や地域の特殊性を多面的･多角的に考察し，表現している。 c 西アジアと中央アジアについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
後期　期末考査範囲	北アフリカとサハラ以南アフリカ災	北アフリカとサハラ以南アフリカは，アフリカとしてのまとまりをもっている一方で，大きく異なる点も多々ある。この節では，二つの地域を比較するとともに，一次産品への依存がもたらす地球的課題を考察する。	a アフリカとしてのまとまりをもっている一方で，大きく異なる点も多々ある北アフリカとサハラ以南アフリカについて，二つの地域を比較し，類似する一般性や地域の特殊性を理解している。 b アフリカとしてのまとまりをもっている一方で，大きく異なる点も多々ある北アフリカとサハラ以南アフリカについて，二つの地域を比較し，類似する一般性や地域の特殊性を，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 北アフリカとサハラ以南アフリカについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査	レポート（アフリカ諸国）	リアクションペーパー
	EU 諸国	ヨーロッパは，二度の世界大戦を機に EU を中心とした政治・経済の統合を進めている。この節では，民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して考察する。	a 二度の世界大戦を機に EU を中心とした政治・経済の統合を進めているヨーロッパについて，民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して理解している。 b 二度の世界大戦を機に EU を中心とした政治・経済の統合を進めているヨーロッパについて，民族や産業など地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: EU 諸国について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしてい	考査 小テスト	レポート(EU)	リアクションペーパー

			る。			
後期　期末考査範囲	ロシア	ロシアは，かつて社会主義国だったが，1990 年代に国家体制が変化し，現在は新しい国づくりを進めている。この節では，ロシアの国家体制の変化に着目して工業や農業の特徴をとらえ，資源・エネルギーをめぐる地球的課題を考察する。	a かつて社会主義国だったが，1990 年代に国家体制が変化し，現在は新しい国づくりを進めているロシアについて，農業や工業を国家体制の変化に関連づけて理解している。 b かつて社会主義国だったが，1990 年代に国家体制が変化し，現在は新しい国づくりを進めているロシアについて，農業や工業を国家体制の変化に関連づけて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c ロシアについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	レポート（ロシア）	リアクションペーパー
後期　期末考査範囲	アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は移民国家としての多様性をもち，それがこの国の原動力にもなってきた。この節では，地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理しつつ，多民族社会や移民に関する地球的課題を考察する。	a 移民国家としての多様性をもち，世界有数の農業国であり，先端技術産業でも世界をリードしているアメリカ合衆国について，地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して理解している。 b 移民国家としての多様性をもち，世界有数の農業国であり，先端技術産業でも世界をリードしているアメリカ合衆国について，地域を構成するさまざまな事象を項目ごとに整理して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c アメリカ合衆国について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	レポート（アメリカ）	リアクションペーパー
後期　期末考査範囲	ラテンアメリカ	ラテンアメリカは，かつてヨーロッパ諸国の植民地であった歴史的背景があり，それが人々の生活や現在の産業にも深く関わっている。この	a かつてヨーロッパ諸国の植民地であった歴史的背景があり，それが人々の生活や現在の産業にも深く関わっているラテンアメリカについて，文化や農業・工業をヨーロッパの影響と関連づけて理解している。 b かつてヨーロッパ諸国の植民地	考査 小テスト	レポート（ラテンアメリカ）	リアクションペーパー

		節では，文化や農業・工業をヨーロッパの影響と関連づけて考察する。	であった歴史的背景があり，それが人々の生活や現在の産業にも深く関わっているラテンアメリカについて，文化や農業・工業をヨーロッパの影響と関連づけて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c ラテンアメリカについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
後期　期末考査範囲	オーストラリアとニュージーランド	オーストラリアとニュージーランドには，南半球にある地理的位置や移民の国という共通点があるが，自然環境や産業で違いもみられる。この節では二つの国を比較し，類似する一般性や地域の特殊性を考察する。	a 南半球にある地理的位置や移民の国という共通点があるが，自然環境や産業で違いもみられるオーストラリアとニュージーランドについて，二つの国を比較し，類似する一般性や地域の特殊性を理解している。 b 南半球にある地理的位置や移民の国という共通点があるが，自然環境や産業で違いもみられるオーストラリアとニュージーランドについて，二つの国を比較し，類似する一般性や地域の特殊性を，多面的・多角的に考察し，表現している。 c オーストラリアとニュージーランドについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	レポート（オセアニア）	リアクションペーパー
後期　期末考査範囲	将来の国土の在り方	日本の強みをより生かせる将来について考え，持続可能な社会を構築していくには，どのようなことに取り組めばよいのか考察する。	a 日本の強みをより生かせる将来について考え，持続可能な社会を構築していくには，どのようなことに取り組めばよいかについて理解している。 b 日本の強みをより生かせる将来について考え，持続可能な社会を構築していくには，どのようなことに取り組めばよいかについて，多面的・多角的に探究し，表現している。 c 将来の国土の在り方について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究し	考査 小テスト	発表(日本の将来)	リアクションペーパー

			ようとしている。			
後期　期末考査範囲	持続可能な日本の国土像の探究	現代の日本の社会が抱える地理的な諸課題を解決し，持続可能な社会を目指すためには，どのような国土の在り方が望ましいのか考察する。	a 現代の日本の社会が抱える地理的な諸課題を解決し，持続可能な社会を目指すためには，どのような国土の在り方が望ましいかについて理解している。 b 現代の日本の社会が抱える地理的な諸課題を解決し，持続可能な社会を目指すためには，どのような国土の在り方が望ましいかについて，多面的・多角的に探究し，表現している。 c 持続可能な日本の国土像の探究について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとしている。	考査 小テスト	発表(日本の将来)	リアクションペーパー

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度